

【本の要約サービス「flier」月間ランキング】
「今年の新語2024」大賞「言語化」に注目が集まる！
「言語化」「説明」...アウトプットスキル向上に効く書籍が上位に
全国の書店でフェア開催

累計会員数121万人を突破した本の要約サービス「flier（フライヤー）」を運営する株式会社フライヤー（本社：東京都千代田区、代表取締役CEO 大賀康史）は、2024年12月のビジネス書月間ランキングを発表しました。



今回、第1位に輝いた要約は『こうやって頭のなかを言語化する。』（荒木俊哉／PHP研究所）でした。2024年12月、三省堂 辞書を編む人が選ぶ「今年の新語2024」大賞に「言語化」が選ばれました。ビジネスだけでなく、SNS上などでも自分の気持ちを「言語化」する機会が増えてきて、「言語化力」を高めたいという需要は高まっています。そんな「言語化」をテーマとした書籍が、flierでも注目を集め、見事第1位に輝きました。そして、第2位にランクインした『上手に「説明できる人」と「できない人」の習慣』（鶴野充茂／明日香出版社）の中でも「言語化」というワードが使われています。説明する上で、自分の意見・思いを言語化することは必要不可欠です。現代のビジネスパーソンにとって「言語化」は、今、最もホットなスキルであることは間違いありません。本ランキングは、flierの有料会員を対象に、スマホアプリおよびウェブのアクセス数（紹介書籍の要約閲覧数）を合算し順位付け。集計期間は、2024年11月25日～2024年12月24日です。

「flier」ユーザー閲覧数 月間ランキングTOP10（2024年12月）

順位	タイトル／著者／出版社
1	『こうやって頭のなかを言語化する。』（荒木俊哉／PHP研究所）
2	『上手に「説明できる人」と「できない人」の習慣』（鶴野充茂／明日香出版社）
3	『親子で学ぶ どうしたらお金持ちになれるの?』（橘玲／筑摩書房）
4	『「ToDoリスト」は捨てていい。』（佐々木正悟／大和出版）
5	『努力は仕組み化できる』（山根承子／日経BP）
6	『無駄ゼロ！自分時間が増える 超・時短ハック』（鈴木真理子／明日香出版社）
7	『「時間術のベストセラー100冊」のポイントを1冊にまとめてみた。』（藤吉豊、小川真理子／日経BP）
8	『ほんとうの日本経済』（坂本貴志／講談社）
9	『精神科医Tomyの人づきあいはいはテキトーでいいのよ』（精神科医Tomy／日本実業出版社）
10	『「悩まない人」の考え方』（木下勝寿／ダイヤモンド社）

今回の月間ランキングに基づいたフェアが、全国の書店にて2025年2月より開催予定です。開催期間や展開書籍・点数は、各店舗によって異なります。

2024年12月 ビジネス書月間ランキング1位『こうやって頭のなかを言語化する。』**著者 荒木俊哉氏 コメント**

新年を迎えて、仕事への思いを新たにする人も多いのではないかと思います。

さあ、2025年。あなたにとって、今年はどんな年にしたいですか？

新しい年のはじまりは、働きかた、仕事への向き合いかたを見直す絶好のタイミングでもあります。

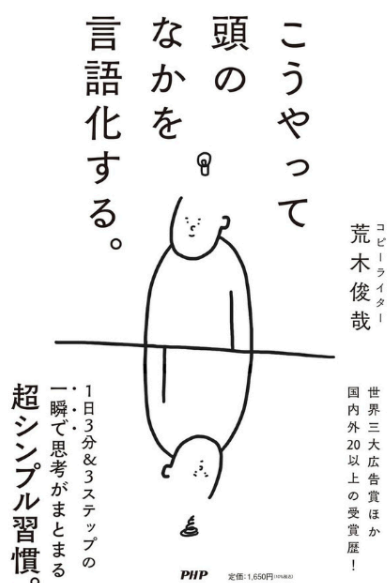
そして、そんなときにも役立つのが「言語化力」です。

言語化力は、ビジネスのコミュニケーションを円滑にしてくれるだけでなく、自分自身との関係も円滑にしてくれます。

ぜひ、本書でご紹介したシンプルな「言語化ノート術」を活用して、あなたの頭のなかを言語化してみてください。

自分の声に耳を傾け、言葉にしていっただけで、

新たな気づきや発見を、そして、今年の道標となるような言葉を、あなた自身がきっと教えてくれるはずですから。

**フライヤーとは？**

ビジネス書を中心とした本の内容を「1冊10分」に要約してアプリやWEBで閲覧できるサービス。新刊を中心に旬の本や既刊の名著を毎日配信しており、現在3,800冊以上の本を読むことができます。



書店フェア

「ネットとリアル書店の融合」をテーマに、書店と連携した企画です。各書籍のPOPに付けたQRコードをスマートフォンで読み取れば、通常は有料の要約文を、どなたでも無料で本に触れずに「立ち読み」ができます。本の大筋を捉えてもらうことで、来店者の興味を高め、“いま出会うべき本”を選べる仕組みです。2025年2月1日（土）から各店で順次開始し、2025年2月28日（金）まで開催予定です。（開始日や開催期間は各書店によって異なります）※QRコードの商標はデンソーウェーブの登録商標です。



<開催概要>

■期間

2025年2月1日（土）～2025年2月28日（金）

※開始日や開催期間は各書店によって異なります

■営業時間

各店舗の営業時間に準ずる

■開催店舗

<福島県>

- ・岩瀬書店：八木田店プラスゲオ、ヨークベニマル福島西店、鎌田店
富久山店プラスゲオ、会津若松駅前店

<千葉県>

- ・喜久屋書店：松戸店

<東京都>

- ・書房すみよし：シャポー小岩店
- ・啓文堂書店：渋谷店
- ・明昭館書店

<兵庫県>

- ・西村書店：本店
- ・喜久屋書店：神戸南店、北神戸店

<徳島県>

- ・平惣：徳島店、阿南センター店、小松島店、田宮店、川内店

<鹿児島県>

- ・ブックスミスミ：オブシア店

ビジネス書1冊の大筋を10分で理解できる、本の要約サービス「flier（フライヤー）」 要約は3,800冊超え、ビジネスパーソンの“スキマ時間”活用に一役

本の要約サービス「flier」

flierは、1冊10分で読める「本の要約サービス」です。ビジネス書の新刊や話題のベストセラー、名著の要約をウェブ、アプリで毎日公開。AIを使った音声版もあります。収録書籍数は3,800冊超、累計会員数は121万人を突破しました（2024年12月現在）。

その他、オンラインコミュニティ「flier book labo」や、全国の書店店頭でflierの要約ページをQRコードで“立ち読み”できるコラボフェアも展開中です。

<https://www.flierinc.com/>

法人版サービス「flier business」

flier businessは、企業が人材育成や福利厚生に本の要約を活用できる法人向けサービスです。2019年にflier法人版（2023年に名称変更）として提供開始。コロナ禍を境に集合研修が難しくなった法人企業を中心に、社員教育の一環として契約する企業が増え続け、累計法人導入社数1,100社を突破。

要約から得た学びや気づきをメモ・共有できる「学びメモ」、おすすめ要約を選書・プレイリスト化できる「読書プログラム」等をご利用いただけます。

<https://biz.flierinc.com/>

組織の“成長組織スコア”を可視化する「flier成長組織ナビ」

flier成長組織ナビは、従業員一人ひとりの成長環境を確保するための要素を独自に調査・分析し、従業員と企業を成長に導く新しい概念のサーベイです。「制度・関係性・循環・学びの姿勢・成長実感」という5つの項目から、「成長組織スコア」を構成。事業成長や人材成長と連結する本質的な要素を把握できる形で、人が育ち成長する“成長組織”への変革を支援します。

<https://growthnavi.flierinc.com/>

■株式会社フライヤー 会社概要

フライヤーは、「ヒラメキ溢れる世界をつくる」をミッションに、変化が激しい現代において、発想力が求められるビジネスパーソンのための「知」を軸とした様々な事業を創っていきます。

<実績>

- ・日本の人事部「HRアワード2021」プロフェッショナル部門の人材開発・育成部門で最優秀賞を受賞
- ・「BOXIL SaaS AWARD」eラーニング部門で5季連続「Good Service」を受賞
- ・本を通じてあらゆる人が知や教養を深め、読書や本の文化の裾野を広げること貢献している点を評価され「2023年度グッドデザイン賞」受賞
- ・「クローズアップ現代+」「おはよう日本」「ワールドビジネスサテライト」等、紹介多数

社名	株式会社フライヤー	設立	2013年6月4日
代表	代表取締役CEO 大賀康史	従業員数	57名（2024/12/1）
本社	東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル8F		
事業内容	本の要約サービス「flier（フライヤー）」の開発・運営（ https://www.flierinc.com/ ）		
サービスプランと月額料金	<flier business> 100アカウント月額105,600円（税込）※別途初期費用 <flier個人利用> ゴールドプラン2,200円、シルバープラン550円、無料プラン（税込） ゴールドと学割は全ての書籍の要約文が読み放題、シルバーは毎月5冊まで読める		

報道各位からのお問い合わせ先

株式会社フライヤー：井手、川上

TEL：050-5474-5574 MAIL：pr@flierinc.com